

日本船舶海洋工学会・日本海洋工学会 共催

海の多様性を知ることができる2日間  
第31回 海洋工学シンポジウム  
～ 未来をひらく海 ～

The 31st Ocean Engineering Symposium



開催日時：2025年3月17日(月)・18日(火) [ホームページ](#)

開催場所：日本大学理工学部 駿河台校舎 1号館 5・6F

基調講演

海洋温度差発電を核とした海洋深層水利用による「GXモデル」の現状と国際展開

佐賀大学 海洋エネルギー研究所 所長/教授 池上康之 氏

海の中の最も小さな生物因子「海洋ウイルス」の役割と多様性

高知大学 農学部 教授 長崎慶三 氏

参加費

一般(講演者): 7000円

一般(参加者): 2/28まで 7000円・3/1以降 9000円

学生(講演者・参加者): 2/28まで 2000円・3/1以降 1000円

協賛打診中

(NPO)海洋音響学会、(一財)エンジニアリング協会、日本海洋政策学会、(一社)海洋調査協会、海洋調査技術学会、海洋理工学会、(一社)海洋産業研究・振興協会、環境法政策学会、(公社)計測自動制御学会、(一社)国際海洋科学技術協会、(一社)資源・素材学会、(公社)石油学会、石油技術協会、(一社)電気学会、(公社)土木学会、(一社)日本エネルギー学会、日本沿岸域学会、日本海水学会、(一社)日本海洋学会、(公社)日本化学会、(一社)日本機械学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本航海学会、(公社)日本水産学会、日本水産工学会、(一社)日本鉄鋼協会、(公社)物理探査学会、(公社)日本マリンエンジニアリング学会、(公社)日本水環境学会、(一社)溶接学会、(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構、IEEE/OES Japan Chapter、Marine Technology Society 日本支部 (順不同)